

小川山・烏帽子岩左稜線

2012.10.20-21

L：河崎、薄田

10.20（土）湯川

翌日烏帽子岩左稜線に行くために湯川でクラックの練習。薄田君は5.8-5.9で練習。湯川はガタガタして登りにくく、薄田君も苦戦。初フォールをして甘い効きのカムが1個外れる良い経験をした。

私は北京の秋 5.10 b にチャレンジするが、これまた核心部で気持ち良くフォール、RPならず。またまた課題を残してしまった。



夜は焚火を囲んで暖まった。深々と冷え込む秋の小川山、この時期でも人は多く、意外と賑わっていた。

焚火がすごく良い状態で燃え、ワイン片手に暖まり、本を読んでいたらウトウト、、、

本当に気持ちの良い幸せなひと時を過ごした。

10.21（日）烏帽子岩左稜線

最近人気のアルパイン的なマルチである。

ルート中難しい所はほぼなく快適に登れる。始めの方で5.7位のフェース、その後易しいピッチが続き、最後の方で5.7位のクラック、そして最終ピッチは



5.9-5.10a 位のチムニーからオフィズスがある。最終ピッチが核心である。全18ピッチとなっている。（繋げれば少し少なくなる）



ぜひぜひ皆さんにお勧めしたいルートである。



<コースタイム>

7:00 キャンプ場 8:00 登攀開始 14:20 頃終了点 15:00 過ぎ キャンプ場

登攀時間は約6時間 二人とも慣れていればもう少し短縮は出来る。

天気も良く雲一つない最高の秋晴れで、難しくはないが素晴らしい、楽しいクライミングができた。

薄田君もビレイを含めいろいろと経験になったと思う。